

令和5事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 5年4月 1日

至：令和 6年3月31日

国立大学法人新潟大学

# 令和5年度 決算報告書

国立大学法人新潟大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	16,523,129,000	16,766,326,860	243,197,860	(注1)
施設整備費補助金	895,790,000	748,347,500	△147,442,500	(注2)
うち補正予算による追加	0	223,285,400	223,285,400	
補助金等収入	2,303,087,000	1,757,403,007	△545,683,993	(注3)
うち補正予算による追加	0	0	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	20,000,000	20,000,000	0	
自己収入	39,896,785,000	38,954,519,671	△942,265,329	
授業料，入学科及び検定料収入	6,690,446,000	6,707,824,371	17,378,371	(注4)
附属病院収入	32,780,632,000	31,801,733,046	△978,898,954	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	425,707,000	444,962,254	19,255,254	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,274,200,000	10,289,855,833	4,015,655,833	
産学連携等研究収入	4,805,430,000	4,690,267,292	△115,162,708	(注7)
寄附金収入	1,468,770,000	5,599,588,541	4,130,818,541	(注8)
引当金取崩	277,222,000	29,918,893	△247,303,107	(注9)
長期借入金収入	200,000,000	200,000,000	0	
うち補正予算による追加	0	0	0	
貸付金回収金	0	2,635,000	2,635,000	(注10)
目的積立金取崩	2,013,502,000	687,638,715	△1,325,863,285	(注11)
引当特定資産取崩	0	0	0	
計	68,403,715,000	69,456,645,479	1,052,930,479	
支出				
業務費	57,221,662,000	51,376,557,408	△5,845,104,592	
教育研究経費	21,828,338,000	19,637,342,812	△2,190,995,188	(注12)
診療経費	35,393,324,000	31,739,214,596	△3,654,109,404	(注13)
施設整備費	1,115,790,000	968,347,500	△147,442,500	(注14)
うち基幹・環境整備（衛生対策）事業	0	0	0	
補助金等	1,901,275,000	1,127,559,078	△773,715,922	(注15)
うち補正予算による追加	0	0	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,274,200,000	5,019,040,425	△1,255,159,575	
産学連携等研究費	4,805,430,000	3,708,797,863	△1,096,632,137	(注16)
寄附金事業費	1,468,770,000	1,310,242,562	△158,527,438	(注17)
貸付金	0	700,000	700,000	(注18)
長期借入金償還金	1,890,788,000	1,889,992,250	△795,750	(注19)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	68,403,715,000	60,382,196,661	△8,021,518,339	
収入－支出	-	9,074,448,818	9,074,448,818	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、年俸制導入促進費や教育・研究基盤維持経費の追加交付を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が243,197,860円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改修事業が計画変更によって翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が147,442,500円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新規事業の獲得に努めたものの、当初予定より交付が少なかったこと等により、予算額に比して決算額が545,683,993円少額となっております。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が389,828,600円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、検定料収入が見込みを下回ったものの、授業料および入学料収入が見込みを上回ったことにより、予算額に比して決算額が17,378,371円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、病床稼働率が計画よりも悪化したことにより、予算額に比して決算額が978,898,954円少額となっております。
- (注6) 雑収入については、建物及び物件貸付料や講習料の増加等により、予算額に比して決算額が19,255,254円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入については、受託研究費および共同研究費収入が見込みを下回ったこと等により、予算額に比して決算額が115,162,708円少額となっております。
- (注8) 寄附金収入については、前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が4,130,818,541円多額となっております。
- (注9) 引当金取崩については、退職給付引当金の取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が247,303,107円少額となっております。
- (注10) 貸付金回収金については、本学独自の奨学金を学生が返還したことにより、予算額に比して決算額が2,635,000円多額となっております。
- (注11) 目的積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金で執行を予定していた教育研究環境整備事業の取崩額が見込みを上回ったものの、医療機器等整備事業の計画が変更になったこと等により、予算額に比して決算額が1,325,863,285円少額となっております。
- (注12) 教育研究経費については、計画的に使用することを目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が2,190,995,188円少額となっております。
- (注13) 診療経費については、医療機器等整備事業の計画変更や入院患者数の減に伴う患者診療経費の減少等により、予算額に比して決算額が3,654,109,404円少額となっております。
- (注14) 施設整備費については、総合研究棟改修事業が計画変更によって翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が147,442,500円少額となっております。
- (注15) 補助金等については、当初予定より交付が少なかったことに伴い支出が減少したこと等により、予算額に比して決算額が773,715,922円少額となっております。
- (注16) 産学連携等研究費については、翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が1,096,632,137円少額となっております。
- (注17) 寄附金事業費については、翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が158,527,438円少額となっております。
- (注18) 貸付金については、本学独自の奨学金を学生に貸与したことにより、予算額に比して決算額が700,000円多額となっております。
- (注19) 長期借入金償還金については、利率改定により低金利となったこと等により、予算額に比して決算額が795,750円少額となっております。